

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付: 2016 年 7 月 8 日

事業名: 平成28年熊本地震における支援事業

申請受付番号:121

団体名: コミサポひろしま

事業完了日: 2016 年 6 月 30 日

助成金額 1,000,000 円 (事業実施のために使った助成金の総額)

事業内容:

- (1) 事業対象地域 : 熊本県上益城郡益城町
- (2) 事業目的 : 被災地域の緊急復興支援を通じた、被災者の支援
- (3) 活動人数 : 1名
- (4) 活動期間 : 4月18日～6月30日
- (5) 活動内容
 - ① 被災家屋の応急処置対策
 - ・梅雨、雨対策のためお被災家屋のブルーシート養生
 - ・被災家屋の屋根等からの落下危険物の除去(瓦、屋根材等)
 - ② 被災家屋からの貴重品、家財の運び出し
 - ・倒壊家屋内からの貴重品の運び出し
 - ③ 被災家屋から避難所等への物資の搬出
 - ④ 災害ボランティアセンター等からのボランティアコーディネート
 - ⑤ その他、協力団体と連携した活動
(連携団体) 日本財団、DRT-Japan、風組、め組、社会協議会災害ボランティアセンター 等
- (6) 対応ニーズ数 : 約180件 一日当たり3件平均

事業評価:

1. 事業目標の達成状況:

【契約時の目標】 被災地域の緊急支援を通じた、被災者の支援

【目標の達成状況】

2. 事業実施によって得られた成果:

- (1) 被災住民のニーズへの迅速な対応と、雨や落下物による2次被害の防止

被災家屋の損傷が激しく、特に屋根部分が損傷したことによる、雨漏りや、瓦の落下等の危険性が多くみられた。被災地域には高齢者世帯も多く、また、作業を行うにも業者の手配がつかないなどの課題があった。コミサポひろしまでは、協力する団体と共に、被災者のニーズをもとに、被災家屋への対応、ブルーシートの養生や、危険物の除去等を行い、ニーズに応えると共に、雨漏りによる家屋の2次被害等を一定程度防ぐことが出来、結果、被災住民の負担の軽減につながったと考えます。

(2) 被災家屋からの貴重品等の運び出し

被害が大きい家屋について、一般のボランティアでは対応が難しい家屋を中心に、資機材を使用し、貴重品等の救出作業を行いました。依頼者の多くが、貴重品や思い出の品の取り出しを諦めてたり、自力での作業を続けるなどしており、それらニーズに応えることで、被災者の精神的なケアにも繋がりました。

(3) 被災家屋から避難所等への物資の搬出等

(1)、(2)同様、高齢者世帯や自力での作業が難しいご家庭などを中心に、対応を行いました。被災者の生活再建を少しでも後押しすることができたと考えます。

(4) 災害ボランティアセンター等からのボランティアのコーディネート

活動が進むにつれ、地域との関係性も構築され、多くの被災者から直接依頼等を受けるようになりました。一方で、災害ボラセンからも、災害ボラセンで扱うことが出来ない専門的なニーズについて、対応の依頼があり、それらに対応すると共に、必要に応じて、一般のボランティアさんの受入れ、コーディネートを実施しました。

災害ボラセンの運営の向上など、一定の成果があり、現在も災害ボラセンと協力した活動を行っています。

(5) その他、協力団体と連携した活動

コミサポひろしまからは1名が現地で活動しており、活動規模は非常に小さいですが、その分、各団体と連携した、臨機応変な対応が来ています。また、活動期間中、ほぼ毎日現地での活動を続けており、地域との連携も出来ており、短期間で現地で活動する団体が被災地域で活動する上で、パイプ役としての役割も果たせています。

今後の活動においても、この点は十分成果として活かし、地被災者への支援にあたることができます。

3. 成功したこととその要因

- (1) 災害ボラセン等が対応できない、特殊ニーズへの対応が可能なこと
- (2) 発災から現在まで、一貫して被災地域で活動を継続していること

(3) 小さな団体だからこそ、被災者1人1人とコミュニケーションをしっかりと取りながら対応できる機動性と臨機応変な対応力

(4) 協力各団体との連携体制と信頼関係が活動のベースにあること。

4. 失敗したこととその要因

(1) 技術的な面での改善

被災家屋の屋根の修繕等、当初は通常の土嚢で対応を行っていたが、紫外線等による劣化で、ブルーシートを固定していた土嚢が敗れるなどの事態が発生した。早急に対応し事故等にはならなかったものの、応急処置の期間等を考慮し、紫外線に強い土嚢袋を当初から使用するなどの視点が必要であった。

※現在は、すべて紫外線に耐性のある土嚢袋、ロープを使用している。

事業成果物： 活動写真抜粋

※毎日の活動については、HP「コミサポひろしま」 <http://comsup.saloon.jp/>
または、Facebook「コミサポひろしま」をご参照ください。



屋根の応急処置作業



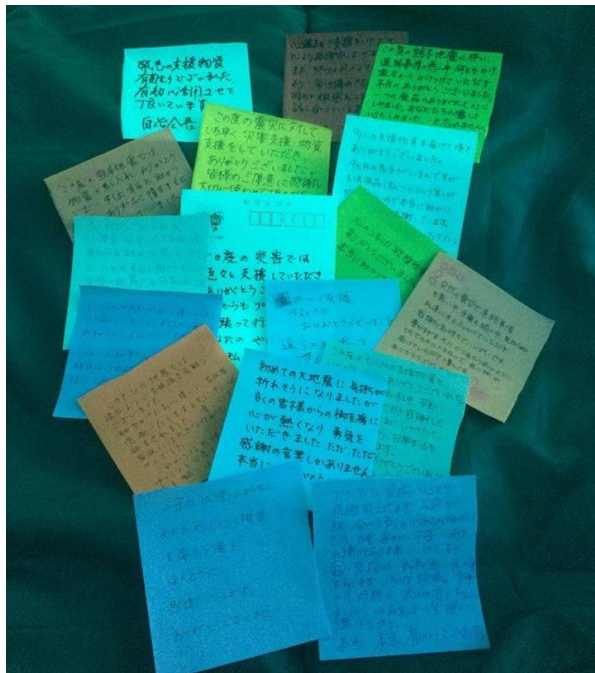
貴重品・思い出の品の救出作業



ボランティアのCDNと協働作業



車の救出作業



皆様からメッセージを頂きました



敗れた土嚢等、落下危険物の除去等



活動資機材



活動ベース

(助成金で購入した備品)



①発電機



②コンプレッサー



③チェーンソー